

入場無料
要事前申込

居住支援九州サミット in かごしま

会場：カクイクス交流センター 県民ホール（鹿児島市山下町 14-50）

2025. 11 / 14 金 13:00 ~ 17:10
(受付開始 12:30)

○ 国からの情報提供

住宅セーフティネット法の改正概要について（国土交通省）
生活困窮者自立支援法の改正概要について（厚生労働省）

○ 基調講演「地域の特性に合わせた居住支援体制」

【講師】井上 由起子（日本社会事業大学 専門職大学院 教授）

博士（工学）、一級建築士、社会福祉士、宅地建物取引士。
旧国立医療・病院管理研究所、国立保健医療科学院を経て、2011年より日本社会事業大学専門職大学院准教授、2012年同教授。福祉専門職のリカレント教育に携わる。専門は居住福祉、高齢期の住まい。厚生労働省介護報酬改定検証・研究委員会委員（2018～）、国土交通省社会資本整備審議会住宅地分科会臨時委員（2018～）、住宅確保要配慮者に対する居住支援機能等のあり方に関する検討会委員（2023）、有料老人ホームにおける望ましいサービス提供のあり方に関する検討会（2025）など。著書に「いえとまちのなかで老い衰える」（中央法規、2006）、「現場で役立つ介護・福祉リーダーのためのチームマネジメント」（中央法規、2019）など。



○ かごしまの居住支援の取り組み

和泊町（和泊町役場 土木課）
霧島市（社会福祉法人たちばな会（住まいサポートセンター霧島）、株式会社ロータスホーム）
奄美市（社会福祉法人奄美市社会福祉協議会）

パネルディスカッション

○ 「どうなる居住支援？ どうする我が町の居住支援？」

【コーディネーター】芝田 淳（NPO法人やどかりプラス 理事長）
【コメンテーター】井上 由起子（日本社会事業大学 専門職大学院 教授）
【パネリスト】牧嶋 誠吾（大牟田市居住支援協議会 事務局長） ほか

芝田 淳（NPO法人やどかりプラス 理事長）

司法書士。2004年よりホームレス支援活動をはじめ、2005年、鹿児島県野宿生活者支えあう会（現：NPO法人かごしまホームレス生活者支えあう会）の設立時からのメンバー。現在は相談役。2007年にホームレス生活者等の連帯保証を行うため、NPO法人やどかりサポート鹿児島を、2017年に『身寄り』問題の解決に挑むため、NPO法人つながる鹿児島を福祉関係者らとともに設立。2024年、両法人が合併し、NPO法人やどかりプラスとなり、代表理事に就任。（一社）居住支援全国ネットワーク代表理事、（一社）全国居住支援法人協議会理事等も務める。



牧嶋 誠吾（大牟田市居住支援協議会 事務局長 / NPO法人大牟田ライフサポートセンター 理事長）

一級建築士。元大牟田市建築住宅課長。入庁後、市営住宅建替事業などの箱モノ整備に携わる。その後自ら志願して保健福祉部に異動し地域包括ケアシステムの構築に携わる。その経験から住宅政策における福祉との連携の必要性を認識し、大牟田市居住支援協議会を設立。現在は、居住支援の最前線で支援者として活動するほか、国交省居住支援協議会伴走支援プロジェクト委員として全国各地の居住支援の推進に取り組んでいる。（一社）居住支援全国ネットワーク事務局次長。著書に「福祉と住宅をつなぐ」（学芸出版社）※第12回不動産協会賞受賞。



かごしまから発信する居住支援の多様性
くすきまのない居住支援にむけて住まいと福祉を考える

▼参加申込はこちら▼



<https://forms.gle/RShY4M24FmWYMM17>

主催：鹿児島県居住支援協議会

（事務局：（公財）鹿児島県住宅・建築総合センター 企画部企画課）

☎ 099-224-4543 / ✉ kikaku@kjc.or.jp